

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 26年3月24日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	塵芥収集事業			コード	81113
2 担当部課	部等	市民環境部	課等	環境課	作成者 藤木 光平
3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち		
		政策	循環型社会の構築	施策	廃棄物対策の推進
		予算科目	塵芥収集事業費	業務委託	一部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	廃棄物処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第37号）		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	定位置に排出された燃えるごみ、燃えないごみの効率的な収集及び清掃工場に持込まれたごみの適正な受入。そのための、分別の徹底。		
目的	対象者	ごみを排出する市民や事業者	
	意図	ごみ減量と3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進	

5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> 燃えるごみ6コース（週2回）の収集委託、長期契約（H23.4.1-26.3.31）、11月からは岡谷市清掃工場閉場に伴い、諏訪市、下諏訪町清掃センター等へ搬入しており、運搬時間の延長に伴い、増額分を単価契約し執行した。 燃えないごみ1コース（月1回）の収集委託、長期契約（H23.4.1-26.3.31） 出発式、月初めの朝礼（11月からは連絡調整会議）を通じ、事故防止の注意喚起を行った。 廃棄物処理業等の許可、更新業務を行った。 廃棄物処理手数料の収納業務を行った。 		
前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 分別に対し、きめ細かな対応を行い周知を図った。 違反ごみの中に多い、「小型家電」について、法制度に沿った回収に向けて、認定事業者などの視察を行った。 		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)	
① 直接事業費	46,192,818	46,281,066	49,233,095	60,613,000	
経常経費	46,192,818	46,281,066	46,153,970	47,486,000	
臨時的経費	0	0	3,079,125	13,127,000	
* 臨時的経費の説明	* 収集運搬経費のうち、諏訪市、下諏訪町清掃センター等へ搬入する増額分				
② 人件費	8,000,000	8,000,000	3,200,000	3,200,000	
正規職員の人数(人)	1.00	1.00	0.40	0.40	
③ 合計コスト(①+②)	54,192,818	54,281,066	52,433,095	63,813,000	
前年度比		100.2%	96.6%	121.7%	
財源内訳					
一般財源	19,700,093	22,161,266	16,171,395	24,521,000	
特定財源	34,492,725	32,119,800	36,261,700	39,292,000	
* 特定財源の説明	* 廃棄物処理手数料				
④ コストに関する補足説明	-				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可燃ごみの減量目標達成に向けて、資源物回収など含め、ごみ収集コース、収集定位置のなど全体的な見直しに向けて検討する必要がある。
	<p>(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <p>ごみ減量へ「まったなし」を共通のキーワードとして、ごみの発生抑制、分別についての意識啓発を図る。</p>
改善方法	
改善開始時期	平成26年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	A
----------	--------	--	---